

款	項	目	担当部局・課名		経営企画部秘書広報課	
2	1	2	事業区分		継続事業	
			第5節		参加と行動による, つながる「しくみづくり」	
事業名			節名称			予算額 (千円)
シティプロモーション事業			事業 (経費) 内の主 たる費 目	① 報償費 (⑤その他報償費)	220	
				② 委託料 (①業務委託料 (物件費))	4,780	
				③		
				④		
				⑤		
実施計画No,		81				
* 三次市予算に関する説明書			⑥ (①~⑤の計) →			5,000
該当ページ		47 /頁	⑦その他の節など (上記以外) の合計額 * 該当なし"0"を挿入 →			0
		/頁	⑧ (⑥+⑦) 事業合計額 →			5,000
歳入に関する項目	予算額 (千円) (③)	特定財源内訳 (千円)				一般財源 (千円)
		国庫支出金	県支出金	市債	負担金等其他	
令和5年度 (予定)	5,000	0	0	0	0	5,000
特定財源内訳	財源区分	補助金・負担金・交付金等の名称				
	国庫支出金					
	県支出金					
	負担金					
事業内容及びその目的 (めざすもの)	シティプロモーションの推進により, 市民がまちに魅力と誇りを感じ, その想いが形になって動き出すまちの実現をめざして, 地域の魅力の発掘・創出するとともに, 地域の魅力を市内外に広く訴求する取組を行うもの。					
事業の積算根拠等 (詳細説明) 事業一覧表/状況写真/図面等	<ul style="list-style-type: none"> ・報償費: シティプロモーションアドバイザー報償費 220,000円 ・委託料 (物件費): 4,780,000円 ブランドメッセージロゴマークデザイン商標登録業務 デジタル広告の実施・動画撮影・認知度向上イベント開催 プロモーショングッズの製作 					
別添資料	<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>プロモーショングッズ製作 (マスクingtテープ)</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>「三次つながる市」の様子</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>三次市Instagram ハッシュタグキャンペーンチラシ</p> </div> </div>					
無 (一覧表/図面等)						
継続事業> 過去実績を検証して, 変更した点 (ICTの導入, DX等による手続きの簡素化, 事業内容見直し, 対象者拡大など) または, 継続としたその主な理由 (要綱等の定め, 費用対効果が大い, 対象が限定的, 地域等との協議に基づく取組など)						
三次市シティプロモーション戦略に基づいて, 地域の魅力の発掘・創出と認知度向上に向けて, 継続的な事業を展開する。						

款	項	目	担当部局・課名				経営企画部秘書広報課		
2	1	2							
事業区分			継続事業		第5節 参加と行動による, つながる「しくみづくり」				
事業名			節名称				予算額 (千円)		
情報発信事業			事業 (経費) 内の主 たる費 目	① 需用費 (④印刷製本費)			12,622		
				② 委託料 (①業務委託料 (物件費))			8,475		
				③ 使用料及び賃借料 (⑨その他使用料及び賃借料)			673		
				④					
				⑤					
実施計画No,									
* 三次市予算に関する説明書			⑥ (①~⑤の計) →				21,770		
該当ページ			47 / 頁		⑦その他の節など (上記以外) の合計額 * 該当なし"0"を挿入 →				0
					⑧ (⑥ + ⑦) 事業合計額 →				21,770
歳入に関する 項目	予算額 (千円) (⑧)	特定財源内訳 (千円)				一般財源 (千円)			
		国庫支出金	県支出金	市債	負担金等その他				
令和5年度 (予定)	21,770	55	0	0	1,485	20,230			
特定財源内訳		補助金・負担金・交付金等の名称							
		国庫支出金	総務管理費委託金 自衛官募集事務委託金						
		県支出金							
		負担金	雑入 広告料 (秘書広報課)						
事業内容及びその目的 (めざすもの)			広報みよしの発行, ケーブルテレビ番組「市役所ほっとニュース」の制作, 音声告知放送, ホームページや公式SNSによる多重的な情報発信を行い, 市民等に必要な情報をわかりやすく伝える。						
事業の積算根拠等 (詳細説明) 事業一覧表/状況写真/図面等			<ul style="list-style-type: none"> ・印刷製本費: 広報みよし印刷製本費 25,000部×12月 12,622千円 ・業務委託料 (物件費) : <ul style="list-style-type: none"> ケーブルテレビ番組「市役所ほっとニュース」制作業務委託料 年間44本 8,373千円 音声告知放送吹込料 440円/件×230件 102千円 ・その他使用料及び賃借料: <ul style="list-style-type: none"> 広報紙多言語・音声読み上げアプリケーション (カタログポケット) 使用料 495千円/年 ホームページUDフォント使用料 66千円/年 Adobeクリエイティブクラウド使用料 112千円/年 ※広報紙やSNSに掲載する画像編集や動画編集 (自動字幕機能あり) などのアプリ使用料 						
別添資料			<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>新ホームページトップページ</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>新ホームページトップページ (スマートフォン版)</p> </div> </div>						
無 (一覧表/図面等)									
継続事業> 過去実績を検証して, 変更した点 (ICTの導入, DX等による手続きの簡素化, 事業内容見直し, 対象者拡大など) または, 継続としたその主な理由 (要綱等の定め, 費用対効果が大きい, 対象が限定的, 地域等との協議に基づく取組など)									
広報みよしは, 市政情報等を発信する主たる手段として市内全戸に配布している。ホームページ, ケーブルテレビ, 各種SNSによる発信も市民ニーズに合わせた多重的な情報発信ツールである。ホームページのリニューアルに合わせ, UD (ユニバーサルデザイン) フォントを導入したほか, 「やさしい日本語」機能を搭載し外国人へ配慮するなど, わかりやすい情報発信に努めている。									

款	項	目				
2	1	4	担当部局・課名	経営企画部企画調整課		
事業区分		継続事業 (拡充)		第2節 安全で温かみと安心感のある「くらしづくり」		
事業名			節名称			
事業名			予算額 (千円)			
第3次三次市総合計画策定事業			事業 (経費) 内の主 たる費 目	① 報酬 (②委員報酬)	1,842	
				② 報償費 (①委員等謝礼, ②講師謝礼)	781	
				③ 需用費 (①消耗品費, ③食糧費)	57	
				④ 役務費 (①通信運搬費, ⑧その他保険料)	111	
				⑤ 委託料 (①業務委託料 (物件費))	6,360	
実施計画No,						
* 三次市予算に関する説明書			⑥ (①~⑤の計) →		9,151	
該当ページ			⑦その他の節など (上記以外) の合計額 * 該当なし"0"を挿入 →		9	
			⑧ (⑥+⑦) 事業合計額 →		9,160	
歳入に関する 項目	予算額 (千円) (⑧)	特定財源内訳 (千円)				一般財源 (千円)
		国庫支出金	県支出金	市債	負担金等其他	
令和5年度 (予定)	9,160	0	0	0	0	9,160
特定財源内訳	財源区分	補助金・負担金・交付金等の名称				
	国庫支出金					
	県支出金					
	負担金					
事業内容 及びその目的 (めざすもの)	第2次三次市総合計画の計画期間が令和5年度で終了するため、令和6年度からの次期総合計画の策定を行うもの。					
事業の積算根拠等 (詳細説明) 事業一覧表/状況写真/図面等	<ul style="list-style-type: none"> ・報酬 : 総合計画審議会委員報酬1,842,000円 <ul style="list-style-type: none"> ・会議 (学識経験者3人×6回×30,000円, 委員27人×6回×7,800円) ・答申 (学識経験者1人×30,000円, 委員1人×7,800円) ・報償費 : まち・ひと・しごと創生市民会議委員謝礼281,000円 <ul style="list-style-type: none"> ・分野別委員6人×6回×7,800円 総合計画まちづくり講演会講師謝礼500,000円 (250,000円×2回) ・旅費 : 総合計画審議会委員訪問等9,000円 ・需用費 : まちづくりワークショップ消耗品20,000円 <ul style="list-style-type: none"> 総合計画審議会・まちづくりワークショップ飲料代37,000円 ・役務費 : 総合計画審議会・まちづくりワークショップ郵便代103,000円 <ul style="list-style-type: none"> まちづくりワークショップ傷害保険料8,000円 ・委託料 : 総合計画策定支援業務6,360,000円 <ul style="list-style-type: none"> ・策定支援業務4,860,000円 (契約済) ・学識経験者による調査等1,500,000円 					
別添資料	無					
(一覧表/図面等)						
 <p>まちづくりワークショップの様子</p>						
継続事業> 過去実績を検証して、変更した点 (ICTの導入, DX等による手続きの簡素化, 事業内容見直し, 対象者拡大など) または、継続としたその主な理由 (要綱等の定め, 費用対効果が大い, 対象が限定的, 地域等との協議に基づく取組など)						
次期総合計画の策定に向けて令和4年度から市民アンケートや市民ワークショップ, 現計画の検証等に着手しており, 引き続き, 令和5年度中の策定に取り組むもの。						

款	項	目	担当部局・課名				経営企画部企画調整課	
2	1	4	事業区分		継続事業	第5節 参加と行動による, つながる「しくみづくり」		
事業名			節名称				予算額 (千円)	
地域活性化調査研究事業			事業 (経費) 内の主 たる費 目	①	委託料 (①業務委託料 (物件費))		10,000	
				②				
				③				
				④				
				⑤				
実施計画No,								
* 三次市予算に関する説明書			⑥ (①~⑤の計) →				10,000	
該当ページ			53 /頁		⑦その他の節など (上記以外) の合計額 * 該当なし"0"を挿入 →		0	
					⑧ (⑥+⑦) 事業合計額 →		10,000	
歳入に関する 項目	予算額 (千円) (⑧)	特定財源内訳 (千円)				一般財源 (千円)		
		国庫支出金	県支出金	市債	負担金等その他			
令和5年度 (予定)	10,000	0	0	0	0	10,000		
特定財源内訳	財源区分	補助金・負担金・交付金等の名称						
	国庫支出金							
	県支出金							
	負担金							
事業内容 及びその目的 (めざすもの)	市の主要施策等に関する調査・研究等にあたり, 専門機関・業者等への委託が必要な場合に, 当該業務を委託することにより迅速かつ効率的に調査・研究等を行い, 地域活性化に資することを目的とする。							
事業の積算根拠等 (詳細説明) 事業一覧表/状況写真/図面等	<p>・委託料: 主要施策等に関する調査・研究等に係る業務委託料 (2,000千円~3,000千円の調査・研究業務を3~5件程度想定)</p> <p>【参考】これまでの主な調査・研究等の実績</p> <ul style="list-style-type: none"> ・農業振興プランに関する事項 ・(仮称) みよしアグリパーク構想に関する事項 ・学校給食調理場再編に関する事項 ・産業用地に関する事項 ・薬用作物等に関する事項 ・市街地における学校施設の配置に関する事項 ・小児科診療所設立に関する事項 ・県立林業技術センター利活用に関する事項 							
別添資料	無 (一覧表/図面等)							
継続事業> 過去実績を検証して, 変更した点 (ICTの導入, DX等による手続きの簡素化, 事業内容見直し, 対象者拡大など) または, 継続としたその主な理由 (要綱等の定め, 費用対効果が大い, 対象が限定的, 地域等との協議に基づく取組など)								
毎年度, 市の主要施策等に関する調査・研究等を行っており, 引き続き, 専門機関・業者等への業務委託を行い, 迅速かつ効率的な調査・研究等に取り組むもの。								

款	項	目	担当部局・課名		経営企画部・企画調整課		
2	5	2	事業区分				第5節 参加と行動による, つながる「しくみづくり」
事業名			節名称			予算額 (千円)	
令和5年住宅・土地統計調査			事業 (経費) 内の主 たる費 目	① 報酬 (③非常勤職員報酬、④会計年度任用職員報酬)	3,408		
				② 旅費 (①費用弁償、②普通旅費)	394		
				③ 需用費 (①消耗品費、③食糧費)	68		
				④ 役務費 (①通信運搬費)	560		
				⑤ 使用料及び賃借料 (⑨その他使用料及び賃借料)	40		
実施計画No,			⑥ (①~⑤の計) →			4,470	
* 三次市予算に関する説明書			⑦その他の節など (上記以外) の合計額 * 該当なし"0"を挿入 →			255	
該当ページ			⑧ (⑥+⑦) 事業合計額 →			4,725	
80 /頁							
81 /頁							
歳入に関する項目	予算額 (千円) (⑧)	特定財源内訳 (千円)				一般財源 (千円)	
		国庫支出金	県支出金	市債	負担金等その他		
令和5年度 (予定)	4,725		4,725			0	
特定財源内訳	財源区分	補助金・負担金・交付金等の名称					
	国庫支出金						
	県支出金	指定統計調査委託金					
	負担金						
事業内容及びその目的 (めざすもの)	令和5年10月1日を基準日として実施される「住宅・土地統計調査」は、5年ごとに実施され、住宅とそこに居住する世帯の居住状況、世帯の保有する土地等の実態を把握し、その現状と推移を明らかにすることを目的とする。この調査の結果は、住生活基本法に基づいて作成される住生活基本計画、土地利用計画などの諸施策の企画、立案、評価等の基礎資料として利用されている。						
事業の積算根拠等 (詳細説明) 事業一覧表/状況写真/図面等	<p>・報酬：統計調査に係る統計調査員報酬 3,089千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ○指導員報酬均一額 8,140円×10人=81,400円 指導員報酬加算甲調査区割 1,190円×105調査区=124,950円 指導員報酬加算乙調査区割 1,410円×17調査区=23,970円 ○調査員報酬均一割 7,770円×74人=574,980円 調査員報酬加算甲調査区割 18,020円×105調査区=1,892,100円 調査員報酬加算乙調査区割 21,740円×17調査区=369,580円 ○指導員 (電話料相当) 60円×122調査区=7,320円 ○調査員 (電話料相当) 120円×122調査区=14,640円 会計年度任用職員報酬 319千円 7,951円×40日=318,040円 <p>・旅費：統計調査に係る調査員交通費相当額 (費用弁償) 及び職員出張旅費 377千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ○指導員交通費 1,440円×10人=14,400円 指導員交通費調査区割 180円×122調査区=21,960円 ○調査員交通費 1,440円×74人=106,560円 調査員交通費調査区割 1,800円×122調査区=219,600円 ○会計年度任用職員通勤手当相当額 338円×40日=13,520円 ○普通旅費 16,360円 						
別添資料	<p>・需用費：68千円 統計調査に係る事務用品代55,000円、調査員説明会用飲料代12,600円</p> <p>・役務費：560千円 調査票回収に伴う郵便料金 (受取人払) 560,000円</p> <p>・使用料及び賃借料：40千円 ゼンリン地図複製使用料40,000円</p>						
無 (一覧表/図面等)							
<p>継続事業> 過去実績を検証して、変更した点 (ICTの導入、DX等による手続きの簡素化、事業内容見直し、対象者拡大など) または、継続としたその主な理由 (要綱等の定め、費用対効果が大い、対象が限定的、地域等との協議に基づく取組など)</p> <p>住宅・土地統計調査は、統計法 (平成19年法律第53号) に基づく基幹統計調査であり、住宅・土地統計調査規則 (昭和57年総理府令第41号) に基づき、5年ごとに実施されているもの。</p> <p>近年、各種統計調査においては、インターネットや郵便での回答を推奨することにより回収率・回答率の向上と調査員の負担軽減を図っている。</p>							